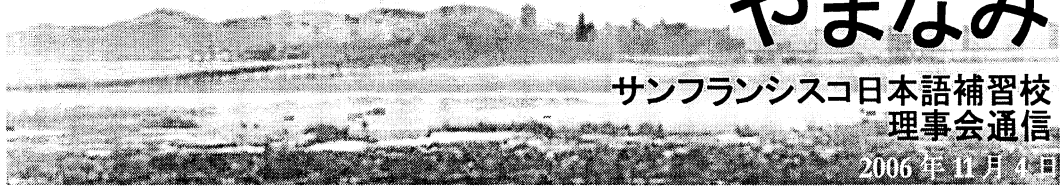




2006 年度第 6 号



やまなみ

サンフランシスコ日本語補習校
理事会通信

2006 年 11 月 4 日

西海岸補習校連絡会議

(村山理事長)

8 月 28-29 日の一日半、西海岸補習校連絡会議がもたれ、補習校の抱えている問題、取り組みの情報交換を行いました。これは今回が第二回の会合で、主催の Seattle 補習校に加え、Vancouver、Portland、San Francisco、Los Angeles、San Diego の補習校が Seattle に集まりました。San Francisco からは校長、三教頭、小学部主幹、理事長、事務局長、計 8 名の出席です。来年は我が校がホスト校に決まっています。

まず、子供の間で国語力に大きなばらつきがあり、授業の企画・運営ではどこも苦労しています。教員を確保するのが難しいのも共通の課題です。Seattle と Los Angeles で子供のクラス編成を工夫している試みについて話を聞くことができました。文科省の指導要領に基づくクラスとまったく基本的な国語力に重きを置いたクラスを併設するものです。しかし教員側でクラス編成を決めると保護者からの反発が強く、一方保護者・生徒に選択させるとほとんどが指導要領に沿ったクラスを選び国語力のばらつきは変わらず教員の負担が軽くなる、また基本的なクラスの方は人数が少なく経営の負担になる、など中々難しく試行錯誤が続いているようです。我が校では昨年の将来像委員会の調査で、「様々な背景の子供たちが一緒に学ぶのが補習校の良いところ」という意見が強くクラス編成をいじる方向へは進んでいませんでした。今のところむしろ教員の研修に力を加えているような子供に対応できる力を付けていく方向へ進んでいます。

運営の仕方では我が校はかなり他校と違うことがわかりました。他校では理事はほぼ商工会議所からのメンバーで占められ、保護者会の代表や選挙で立候補した保護者が理事になることは考えられないようです。学校総会で議決を行うというのも皆さん驚いていました。場所柄からか、SF はかなり「民主的」ということでしょうか。その裏返しに、他校は企業寄付が多く、SF について「それじゃまるっきり私立ですね」などというコメントが出ました。もちろん自助努力は続けるものの、北加商工会議所との結びつきを強める制度改革を考えています。またどの補習校も理事の任期が短く、体制に継続性が乏しいことも問題です。我が校は最も任期が短い所です。これについても運営に継続性が出るような改革が必要です。

また、個人的な印象ですが、他校に比べると派遣の先生方と理事会・保護者会・事務局の関係が良好で、一体となって学校を切り盛りしていく雰囲気を感じました。これは岩崎校長の人柄に依ることが大きいですが、何とかこの雰囲気を将来へつなげていきたいものです。我が校の様々な取り組みについても大きな関心がありました。特に今年度からのデータベース化、今回優秀校として表彰を受けたホームページ、図書のバーコードなどテクノロジー関係で他校に先んじているようです。

放課後クラブ担当者の挨拶

補習校理事会が新しく企画、立案した「放課後クラブ」の試行がいよいよ始まります。今回は今後御世話になるコーディネーター、担当、副担当の方々を紹介したいと思います。

S F 校コーディネーター：岡井 雅子さん



1、2 年生の児童を対象としたアフタースクールプログラムが「放課後クラブ」として、試行という形ですがいよいよ 11 月 18 日より始動されることとなりました。今回、「放課後クラブ」の担当に森さん、副担当にクラークさんのお二人に担当していただくことになり、子供たち

が楽しく、興味をそそられるようなアートプロジェクトを中心とした素晴らしいプログラムを用意していただきましたこと、感謝の気持ちと共に、私自身子供のようにワクワクとした気分で初日を楽しみに待っています。参加した児童の皆さんが「放課後クラブ」が大好きになってくれるように、保護者の皆さまにも満足していただけるようなプログラムになるようにと願っております。

S F 校担当：森 京子さん



この度、「放課後クラブ」の担任を務めさせて頂く事になりました森京子です。日本では美大を卒業した後、中学校、高校、専門学校でアートを教えていました。現在は、午前中は日本人主婦の方達に「英会話」を、午後は息子（1 年生）の通う小学校で「折り紙アート」を教え

ています。また自宅では、キンダー～2 年生の子供達を対象にした「折り紙アート教室」を開いています。放課後クラブでは、私の得意とします「アート」を中心に、日本の本や歌やゲームなどを通して、子供達と楽しい時間をもちたいと考えています。よろしくお願い致します。

S F 校副担当：クラーク 久江さん



「放課後クラブ」発足に至り、補佐の仕事を受け持つ事になりました。高学年授業終了までの、長いようで短い二時間の中で、子供達から、「放課後クラブにいつてよかった。」、「おもしろかった。」などの言葉が聞こえてくるような場所にしていきたいと思っています。とにかく、

肩を張らずに楽しめるクラブを目指して、お手伝いをさせていただきます。どうぞ、宜しくお願いします。

S J 校コーディネーター：松波 千春さん



「お迎え、2 回は大変なのよね。」という保護者の皆さま、お待たせしました。S J 校で集中学習中に行っていたアフタースクールプログラムが「放課後クラブ」になり、いよいよ始動します。この「放課後クラブ」は、お迎えの回数を

減らすだけでなく、日本にいたら当たり前知っている遊びや、当たり前前に聞いている歌などを織り交ぜて、楽しく日本の文化を身につけていこうというものです。ですから、高学年にお子様がない方も必見です。今回、すばらしい担当者の方々をお迎えできましたので、子供たちが楽しめること間違いなし！私はコーディネーターとして参加させていただきますが、子供たちのために、担当者の方を全力でサポートしていきたいと思えます。

S J校担当：文松井 麻理さん



夏期集中学習時に産声をあげた「アフタースクールプログラム」が、11月から「放課後クラブ」として再スタートすることになり、その担当をさせていただきますことになりました。週日の現地校そして土曜日の補習校と、長かった1週間の勉強の締めくくりの場として、短い時間ですが、子供達のがびのびとリラックスして遊べる環境を提供したいと思っています。そしてその遊びの中に、アメリカに住んでいると触れる機会が少ない日本の行事や、懐かしい伝承遊びなどをできるだけ取り入れていきたいと考えています。ちょうど、日本のどこかの町の路地裏で、放課後、年の違った子供達が集まって仲良く遊んでいるように。どうぞよろしくお願ひ致します。

S J校副担当：ウィルソン 照代さん



アメリカに来て5年になります。ハロウィーンやクリスマスなど、日本では味わえなかった年中行事の楽しさにも慣れきって、二人の子供はすっかり現地の子になってしまいました。それでも7歳の娘が満月を見ると「うーさぎ、うさぎ・・・」、またシャボン玉をおいかけながら「かーぜかぜ吹く・・・」と歌ったりすると、なんだかホッとして、じんわりきてしまいます。こうした「いつの間にか身についた歌や遊び」の中に日本の物が少しでも多く顔を出してくれるなら、と願ひながら、「放課後クラブ」のお子さん達と一緒にたくさん、遊びたいと思っています。どうぞよろしくお願ひします。また、ご意見もお待ちしております。

北加日本商工会議所より寄付金



10月15日に開催された商工会議所主催のゴルフ大会において、当校への寄付を目的としたティースポンサーを募って頂き、\$8000の寄付金を頂きました。厚く御礼申し上げます。

左：JCCNC 東会頭
右：村山理事長

eScrip 参加のお願い

(北野理事)

先月号でも紹介しましたeScripにはもうご登録頂きましたでしょうか。www.escrip.comへログオン後 Group ID 500004286を入力、補習校の名前を確認したら、後はスクリーンの指示に従って登録するだけです。登録されたクレジットカードを使ってご購入物をされる毎に、そのお店に決められた割合に対する金額が補習校に還元されるシステムになっています。一度登録すれば後は何も面倒な事はありません。この機会に未登録の方は是非ご参加ください。

人事異動

退職 中S J教員 横山 由美子 (11月10日付)

退職 中S F教員 西村 千恵子 (10月28日付)

採用 中S F教員 スマイロビッツ 昌代 (10月28日付)

事務局よりお知らせ

11月、12月の主な行事予定

月	日	行事予定
11	4	授業参観 (小学部) 個別懇談 (全校)
11	11	個別懇談 (全校)
11	18	個別懇談 (小学部) 後期中間テスト (中高部)
11	25	サンクスギビング休暇
12	2	第2回平成19年度高等部入学説明会
12	9	平成19年度中学部入学説明会 (小S F)
12	16	平成19年度中学部入学説明会 (小S J)
12	23	クリスマス休暇

平成19年度新1年生の入学受付について

本校では、平成19(2007)年4月から小学部1年生に入学を希望する児童についての入学願書受付を12月1日から開始いたします。入学を申し込まれる方は、本校事務局までご連絡ください (415-989-4535)。

【出願資格】

保護者が当地での職務に派遣されている者、または、理事会が承認する者で、将来日本の学校に入学・編入しようとする計画を持っている者のうち、平成12(2000)年4月2日から平成13(2001)年4月1日までに出生した児童。

【学校説明会】

入学希望児童および保護者を対象として、学校説明会と新入生面接を次の通り実施いたします。

小学部サンフランシスコ校		小学部サンノゼ校	
学校説明会	1月13日(土)	学校説明会	1月20日(土)
新入生面接	1月27日(土)	新入生面接	1月27日(土) 2月3日(土)

【入学申込み方法】

入学申込書、入学前健康調査票、出生を証明するものの写し(旅券のコピーなど)を、本校事務局までご送付ください。なお、説明会と個人面接の案内につきましては、入学を申し込まれた方に郵便にてお知らせいたします。

休暇日のお知らせ

11月第4木曜日のサンクスギビング・デーに伴い、事務局は11月23日(木)から27日(月)までお休みとなります。

11月25日(土)は休校です。

「やまなみ」はサンフランシスコ日本語補習校理事会により月1回発行されます。

発行人：村山 斉

San Francisco Japanese Language Class, Inc.

760 Market Street, #816, San Francisco, CA 94102

電話：415-989-4535 FAX：415-989-2542

電子メール：理事会・事務局 office@sfjlc.com、学校 sfjlc@msn.com

ホームページ：http://sfjlc.org

理事会および学校事務局へのご意見・ご質問等を歓迎します。匿名でのお問い合わせ等には一切お答えいたしかねます。

無断複製・転載を禁ずる。©2006 All rights reserved.